

令和2年度アンケート調査の実施方法について

1、アンケート調査の目的

障害児者及び特定医療費（指定難病）医療受給者の現状やニーズを把握し、障害者計画等の策定資料および今後の市の施策決定の参考資料として役立てる。

2、アンケートの調査対象と実施数 3,000部送付予定

（内訳・変更の可能性あり）

（1）身体障害児者（65歳未満の身体障害者手帳所持者）

約1,000人 対象総数の約30%

（2）知的障害児者（療育手帳所持者）

約1,000人 対象総数の約30%

（3）精神障害者（65歳未満の精神障害者保健福祉手帳所持者）

約1,000人 対象総数の約30%

（4）特定医療費（指定難病）医療受給者

100人

3、アンケート調査の実施方法

（1）郵送配布および郵送回収による郵便調査（難病患者については個別配布を実施）

（2）身体・知的・精神手帳所持者等の中から、約30%を無作為抽出し、無記名による回答を求める

難病患者に関しては対象者情報が入手できないため、団体を通じて配布する他、保健所の協力を得て対象となる患者が窓口来所した際にアンケートの配付を実施し、可能な限り多くの回答を得る努力をする。

4、今回のアンケート調査の主要視点

（1）障害の状況および生活環境の把握

（2）障害福祉サービス等について

（3）就労について

（4）教育・療育について

（5）権利擁護について

（6）災害時の対応について

5、アンケート実施時期

本部会で検討後速やかに印刷・発送の処理を済ませ、6月末を締切としたい。（締切後も7月中は回答を受け付け、可能な限り統計資料に反映させる）